

報道関係各位

2016年2月3日

大東建託グループの太陽光発電事業 太陽光パネル設置数が1万棟を突破！

大東建託グループの大東建物管理株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：門内仁志、以下「大東建物管理」）は、同社が管理する賃貸建物の屋根を利用し進めている太陽光発電事業において、この度、太陽光パネルの設置数が1万棟を突破しましたのでお知らせします。

■賃貸住宅の屋根を利用した大規模発電

大東建物管理では、2012年7月から受け付けを開始し、同年12月に第一号が売電を開始してから、2016年1月末までに10,108棟の設置を完了しました。これは、賃貸住宅の屋根を利用した太陽光発電では国内トップクラスの規模であり、総設備容量は123,317KW（123MW）に相当します。

一般的に太陽光発電設備1MW分を設置するためには、サッカーコート約2面分（14,280㎡）の面積が必要とされています。これまで当社が設置した総面積をサッカーコートに換算すると約246面分、東京ドーム（46,755㎡）に換算すると37.6個分に相当する面積に太陽光発電設備を設置したことになります。

■オーナー様へ還元

大東建物管理の太陽光パネルは、賃貸住宅の屋根をお借りして設置するため、毎月一定の屋根賃料を20年間にわたりオーナー様にお支払いします。また、初期費用はもちろん、設備のメンテナンス費用等も大東建物管理が負担するため、オーナー様にも安心してご協力いただいています。



当社グループが行う太陽光発電事業の設置例

以上

<この件に関するお問い合わせ> 大東建託株式会社 経営企画室 和賀・山口 TEL (03)6718-9174